

歴史を味わってみませんか 綾瀬の指定文化財



市内には、神崎遺跡や五社神社など、多くの指定文化財が存在します。地図を参考に、市内の文化財巡りをしてみませんか。歴史を知り味わうことで、行ったことがある場所でも、違った景色が見えてくるかもしれません。詳細は、生涯学習課で配布している「あやせウォークガイド」をご覧ください。
☎同課 ☎70・5637

新しく市指定文化財を指定しました

令和2年1月23日、新たな市指定文化財として、大法寺(深谷中)の木造一塔両尊像(釈迦・多宝如来坐像)を指定しました。

学識経験者で構成する文化財保護委員会の答申を受けて行ったもので、5年ぶりの指定となります。同尊像の像高は、釈迦如来坐像(上の写真左)が21.4cm、多宝如来坐像(上の写真右)が21.6cm。古い時期の鎌倉仏師による作で、室町時代後期の作風を表しています。土座には、永正13年と記されており、仏像としては、市内最古のものになります。同寺は、過去何度か火災に見舞われていますが、その都度、人々に守られ保存されてきました。



これで市内の市指定文化財は15件になりました。見学を希望する方は事前に同課へ問い合わせてください。

1 神崎遺跡 吉岡3425-5



◎国指定(平成23年2月:史跡)
○県指定(平成14年2月:考古資料)
同遺跡は約1800年前の弥生時代後期の環濠集落で、東海地方の人々が集団で移住してきたと考えられています。現在は公園として整備され、資料館では土器、金属器や弥生のムラについて知ることができます。

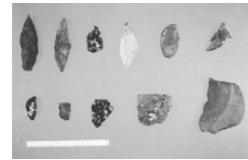
2 吉岡遺跡群 吉岡887



「吉岡遺跡群の発掘成果から-旧石器時代-近代の記録-」かながわ考古学財団より

○県指定(平成16年2月:考古資料)
綾瀬浄水場建設に伴い発掘された、旧石器時代~近代の遺跡です。県内最古である約4万年前の石器や、約2km離れた藤沢市用田鳥居前遺跡の石器と接合した約2万3000年前の石器が出土しました。

3 寺尾遺跡 寺尾南1-4-1



神奈川県教育委員会提供

○県指定(平成13年2月:考古資料)
綾瀬高等学校建設に伴い発掘された、約3万年前の旧石器時代~縄文時代草創期にかけての遺跡です。

4 宮久保遺跡 早川1485-1



神奈川県教育委員会提供

○県指定(平成13年2月:考古資料)
綾瀬西高等学校建設に伴い発掘された旧石器時代~近世にかけての遺跡です。天保5年9月の銘がある木簡、12世紀の藤原顕長銘の壺、12~15世紀にかけての建物遺構や馬具・農具などが出土しています。

5 五社神社 早川1603



●市指定(昭和56年3月:天然記念物)
●市指定(平成11年4月:建造物)
日本武尊が東征を終え帰洛する時、この地に地神五代を祭ったのが起こりとされています。境内には「日本武尊腰掛石」があり、鎌倉時代には渋谷庄と呼ばれたこの地域の総鎮守だったと考えられています。

6 小園子之社 小園273



●市指定(平成11年4月:建造物)
●市指定(平成11年4月:有形民俗文化財)
慶長10年創建。祭神は大国主命です。鳥居は両部鳥居で市内唯一のものです。

6 小園子之社

10 小園地藏堂

11 笠間家のギンモクセイ

イイムロ グラス
IIMURO GLASS
市民スポーツセンター

5 五社神社

4 宮久保遺跡

13 早川城跡

綾瀬市役所

3 寺尾遺跡

8 長龍寺

8 長龍寺

保健福祉プラザ

15 大法寺

14 びわみ堂遺跡

7 熊野社

14 びわみ堂遺跡

12 上土棚南遺跡

9 蓮光寺

7 熊野社

12 上土棚南遺跡

9 蓮光寺

7 熊野社

7 熊野社 上土棚中5-11-18



●市指定(平成11年4月:建造物)
●市指定(平成11年4月:有形民俗文化財)
上土棚の鎮守で、熊野三神が祭られています。境内には、上土棚村領主遠山景之が寄進した石灯笼、市内で最も古い天明2年造立の出羽三山供養塔があります。

8 長龍寺 深谷中4-3-1



●市指定(昭和57年3月:建造物)
曹洞宗の寺で、本尊は木造釈迦如来像です。境内には、江戸時代に深谷村を治めていた旗本大橋氏一族の墓石群があります。明治時代には、周辺の町村までの距離が示された元標が設置されました。

9 蓮光寺 上土棚中2-15-43



●市指定(昭和56年3月:建造物)
●市指定(昭和57年3月:工芸品)
浄土宗の寺で、本尊は阿彌陀如来です。文禄3年に、上土棚村を治めていた遠山安則により創建されました。領主の菩提寺であることから「殿様寺」とも呼ばれています。

10 小園地藏堂 小園61



●市指定(平成6年4月:彫刻)
元は東光山延命寺といい、海老名市の国分寺の隠居寺だったといわれています。本尊は室町時代に造立された市内最古の木造地藏菩薩像です。毎年4月の「地藏堂花まつり」で開帳されます。

11 笠間家のギンモクセイ 早川3114



●市指定(平成26年9月:天然記念物)
昭和59年に「かながわの名木100選」に選定されました。推定樹齢約130年。開花時期は9月下旬~10月上旬です。

12 上土棚南遺跡 上土棚南1-5-10



●市指定(平成26年9月:考古資料)
南部ふれあい会館や綾南保育園の建設に伴い調査が行われた遺跡です。約2万年前の旧石器時代の石器や、上土棚遺跡とつながる市内で最も規模の大きい縄文時代後期のムラの跡が発見されました。石器などの一部は同会館で展示しています。

13 早川城跡 早川城山3-4-1



○県指定(平成20年2月:史跡)
●市指定(平成26年9月:考古資料)
中世の山城跡で、鎌倉幕府の御家人渋谷一族ゆかりの城といわれています。物見塚上には「東郷氏祖先発跡地碑」が建てられています。隣接した早川城山遺跡からは奈良三彩小壺の蓋が出土しています。

14 びわみ堂遺跡 落合北3-4付近



●市指定(平成26年9月:考古資料)
板碑という中世の供養塔が出土しました。当時の暮らしを考えるための貴重な資料です。日蓮上人が、佐渡流罪の途中、この地にあったお堂で休息した時にビワを眺めたので「びわみ堂」と名付けられたという伝承があります。

15 大法寺 深谷中6-23-1



●市指定(令和2年1月:彫刻)
日蓮宗の寺で、本尊は日蓮上人図顕の大曼荼羅です。日蓮上人が佐渡流罪の時、この地に立ち寄ったという縁により、日蓮上人が応永2年、開山しました。

【無形民俗文化財】相模のささら踊り



○県指定(平成20年2月)
盆の時期などに道の辻などで踊られ、男女交際の場でもあったといわれています。大正時代~昭和時代初期に途絶えましたが、昭和50年、寺尾と深谷の有志の努力によって復活し、翌年、綾瀬ささら踊り保存会がつけられて現在まで傳承されています。